

狭山台小学校の校歌

【決定までの経過】

平成21年	1月	「狭山台地区の小学校の統廃合に関する計画に、校章及び校歌の選定基本方針を規定
平成21年	6月 8日	統廃合計画の推進等を協議するため、児童の保護者や公共的団体等の代表者を委員とする「狭山市狭山台地区学校統廃合推進協議会」を設置
平成21年	6月26日	狭山台地区学校統廃合推進協議会第1回会議にて、校歌の選定方法を事務局に一任とすることを決定
平成21年	7月 2日	作詞の依頼
平成21年	7月22日	教育委員会会議に校歌制定の日程等を報告
平成21年	9月 2日	作詞の完成
平成21年	9月 7日	作曲の依頼
平成21年	9月25日	教育委員会会議に作詞及び作曲依頼について報告
平成21年	9月30日	狭山台地区学校統廃合推進協議会第2回会議にて、作詩及び作曲の依頼について報告・確認
平成21年	11月13日	作曲の完成(校歌の完成)
平成21年	12月16日	教育委員会会議に校歌を報告・承認
平成21年	12月17日	狭山台小学校の校歌の決定(教育長決裁)
平成21年	12月24日	庁議報告
平成22年	1月21日	文教厚生委員会に報告
平成22年	1月25日	市議会全員協議会に報告

作詞者・宮越清氏の経歴

1947年新潟生まれ。昭和50年4月から昭和60年3月にかけて、狭山台北小学校に勤務。また、平成2年4月から平成4年3月にかけて、同校の教頭を歴任。平成19年3月、堀兼小学校の校長を最後に定年退職。現在、狭山市狭山台在住。

校歌作詞歴 ・狭山市立山王小学校

作曲者・外山雄三氏の経歴

1931年東京生まれ。東京音楽学校(現在の東京芸術大学)で作曲を学ぶ。1952年卒業と同時にNHK交響楽団に入団。1956年にNHK交響楽団を指揮者としてデビュー。1979年にはNHK交響楽団正指揮者に就任。指揮者としてばかりでなく、作曲活動も活発で、発表作品及び受賞歴も数多くある(代表作「管弦楽のためのラブソディー」)。

校歌作曲歴 ・愛知県名古屋市立旭丘小学校
・山形県鶴岡市立鶴岡第一中学校
・立命館大学

その他多数

狭山市立狭山台小学校校歌

作詞 宮越 清
作曲 外山 雄三

あかるく ♩ = 112

こかち こわち はすぶ ふあの るいやま ささな とつみ

むはさずじののえまみどりゆたかになれるわが母校 なかよくまなびはげみ
はふしむのこやまはるかにはあにのれぞむわが 母 校 なかよくまなびはげみ
ふじむのこやまはるかにはあにのれぞむわが 母 校 なかよくまなびはげみ

ああい いいで ともも よよゆ めもき そくは だては うえに うにあ ああ ぎやま台

1. 2. 3.
小 学 校 小 学 校